令和２年度　第６回丸亀城石垣崩落対策本部会議録

１　開催日時　令和２年８月１７日（月）午前１０時３０分～午前１０時５０分

２　開催場所　本館３階特別会議室

３　議　　事

⑴石垣復旧工事の進捗状況について

・丸亀城石垣復旧整備事業の工程について、令和２年度三の丸斜面安定等工事（その２）は８月末で終了する予定だったが、令和３年２月末の終了予定になり、６ヵ月程度遅れている。

・丸亀城帯曲輪石垣解体等工事を９月議会に提案する予定。議決後契約を行い、令和３年９月末の終了予定となる。

・４月の特別委員会において工程が２ヵ月程度遅れていると説明したが、６ヵ月程度の遅れに修正する。

⑵帯曲輪石垣解体等工事について

・帯曲輪石垣解体掘削時においても三の丸同様グラウンドアンカー工を採用する。

・海抜２４メートルより下は勾配が緩やかになるので、グラウンドアンカーの打設を行わず、法面保護工を施工する。

→市陸上競技場の石材置場は工程上どうなるのか。（市民生活部長）

・帯曲輪の復旧が令和３年度末の予定から半年程延びて、令和４年９月頃になる。６ヵ月の遅れは今の状況であり今後も不確定な要素はある。（文化財保存活用課長）

→インターハイの間は使用できない前提になるのか。（市民生活部長）

・帯曲輪石垣復旧の全体が終了するのが令和４年９月頃になるので、それまでの間でスライドさせながら、段階的に石材を置くように考える。（丸亀城管理室長）

→遅れるのはやむを得ないが一日も早い復旧をお願いする。（市長）

４　出席状況

⑴　本部構成者（第３条）

職	氏　名	出欠
市　　長	梶　　正　治	○
副　市　長	徳　田　善　紀	○
教　育　長	金　丸　眞　明	○

モーターボート競走事業管理者	大　林　　諭	○
市長公室長	横　田　拓　也	○
総務部長	栗　山　佳　子	○
健康福祉部長	宮　本　克　之	○
市民生活部長	小　山　隆　史	○
都市整備部長	吉　本　博　之	○
産業文化部長	山　地　幸　夫	○
ボートレース事業局次長	矢　野　浩　三	○
教育部長	石　井　克　範	○
消防長	田　中　道　久	○
議会事務局長	渡　辺　研　介	○

(2) 関係職員

市長公室職員課長　井　上　孝　敏

市長公室秘書政策課長　窪　田　徹　也

市長公室秘書政策副課長　谷　本　智　子

総務部財務課長　宮　西　浩　二

(3) 事務局

教育部文化財保存活用課長　七　座　武　史

教育部文化財保存活用課丸亀城管理室長　上　甲　育　司

教育部文化財保存活用課丸亀城管理室総括担当長　阪　本　晃　弘